

- 問1 アメリカ合衆国の産業発展について述べた文章において、北緯三十七度以南の地域で一九七〇年代から先端技術産業や航空宇宙産業が発達した背景を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2024年 山口県公立入試 類似）
1. 五大湖周辺の石炭や鉄鉱石を資源とした重工業が再編されたため。
 2. 温暖な気候に加え、広大な土地や安価な労働力が確保しやすかったため。
 3. 大西洋側の港町からヨーロッパへ製品を輸出するのに便利だったため。
 4. 冷涼な気候が、精密機器の過熱を防ぐための工場立地に最適だったため。
- 問2 北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の接合部に位置し、大西洋側のカリブ海と太平洋を結ぶことで、世界の海上交通において重要な役割を果たしている運河はどれか。（2023年 青森県公立入試 類似）
1. セントローレンス海路
 2. パナマ運河
 3. スエズ運河
 4. キール運河
- 問3 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する、温暖な気候に恵まれた地域を何と呼びますか。この地域は1970年代以降、航空宇宙産業やハイテク産業などの高度な技術を要する産業が急速に発展しました。（2025年 和歌山県公立入試 類似）
1. サンベルト
 2. ラテンアメリカ
 3. スノーベルト
 4. シリコンバレー
- 問4 アメリカ合衆国の農業は「企業の農業」と呼ばれます。統計上、日本と比べて一人あたりの耕地面積が極めて広く、穀物生産量が多いというデータから読み取れる、この農業形態の経済的な特徴として正しいものはどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）
1. 高度に機械化された大規模経営により、国際競争力のある安い価格での大量生産が可能となっている。
 2. 多種多様な野菜や果物を少量ずつ生産することで、消費者の細かいニーズに応える直販を主流としている。
 3. 家族経営を中心とした小規模な農家が多いため、政府による手厚い価格保護が不可欠となっている。
 4. 労働力を安く確保するために、機械化をあえて制限し、周辺国からの季節労働者に依存している。
- 問5 アメリカ合衆国の北緯37度以南の地域では、温暖な気候や広大な土地、豊富な労働力を背景に、電子工業や航空宇宙産業などの新しい産業が急速に発展しました。この地域の呼称として正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
1. スノーベルト
 2. シリコンバレー
 3. サンベルト
 4. 経済特区
- 問6 国土面積が約27万km²、排他的経済水域が約483万km²であるニュージーランドの統計と比較したとき、約983万km²という世界有数の広大な国土面積を持ち、かつ、それと同時に世界トップクラスの広さを持つ排他的経済水域を併せ持っている国を次の中から選びなさい。（2024年 熊本県公立入試 類似）
1. ブラジル
 2. 日本
 3. イタリア
 4. アメリカ合衆国
- 問7 アメリカ合衆国のカリフォルニア州、サンフランシスコ南部に位置し、半導体やソフトウェアなどの情報通信技術（ICT）関連企業が高度に集積している地域を何と呼びますか。（2024年 和歌山県公立入試 類似）
1. シリコンアイランド
 2. サンベルト
 3. デトロイト
 4. シリコンバレー
- 問8 世界を4つの地域に分けて統計を比較した際、土地の面積は4地域中で2番目に広く、人口は2番目に少ないものの、国内総生産（GDP）が他を圧倒して最も高い数値を示している地域はどこか、次の中から選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）
1. 北アメリカ州
 2. ヨーロッパ州
 3. アジア州
 4. 南アメリカ州
- 問9 東京を中心として、東京からの距離と方位が正しく表されている地図において、日本から見て北東の方角に位置する広大な面積を持つ国があります。この国は北アメリカ大陸の北部に位置し、鉄鉱石や天然ガスなどの地下資源が豊富ですが、北部の多くは寒冷な気候のため居住に適した地域が限られています。この国の名称として正しいものを選びなさい。（2016年 愛知県公立入試 類似）
1. ニュージーランド
 2. カナダ
 3. 南アフリカ
 4. エジプト
- 問10 北米における多国籍企業の活動と、メキシコの工業化の背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2015年 岐阜県公立入試 類似）
1. ブラジルなどの南米諸国との経済統合を優先するため、アメリカ合衆国の企業はメキシコから工場を撤退させている。
 2. メキシコはカナダと国境を接しているため、北米全域への製品供給が容易であることから、多くの工場が集まっている。
 3. 自由貿易協定による関税の撤廃や軽減を活用し、アメリカ合衆国の企業が安価な労働力を求めてメキシコへ工場を移した。
 4. メキシコ政府が労働者の賃金をアメリカ合衆国の水準まで引き上げたことで、技術力の高い多国籍企業がさらに増加した。
- 問11 アメリカ合衆国の人口構成において、カリフォルニア州、アリゾナ州、テキサス州といったメキシコと国境を接する南西部の州で、人口の10%以上を占めている、スペイン語を話す中南米からの移住者やその子孫を何と呼びますか。（2017年 大分県公立入試 類似）
1. 日系アメリカ人
 2. アフリカ系アメリカ人
 3. ヒスパニック
 4. イヌイット
- 問12 世界の農産物の流通において、アメリカ合衆国はとうもろこしの生産量で世界第1位を占めています。また、世界全体の輸出量における国別割合を示した統計においても、アメリカ合衆国は世界最大のシェアを誇っています。このようなアメリカ合衆国の農業の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）
1. 広大な土地で大型機械を利用した大規模な農業を行い、自国での消費だけでなく世界各地へ農産物を供給する商業的な農業を展開している。
 2. 生産されたとうもろこしの大部分は国内の家畜の飼料やバイオ燃料として消費されるため、輸出量が占める世界シェアは年々低下している。
 3. 家族経営を中心とした小規模な農地で、単位面積あたりの収穫量を高める労働集約的な農業を行い、高品質な作物のみを輸出している。
 4. アジア州やヨーロッパ州からの輸入農産物に対抗するため、政府が輸出を厳しく制限して国内市場の保護を最優先している。
- 問13 2015年のアメリカ合衆国と日本・中国の貿易関係について述べた文として、統計上の事実と一致するものはどれですか。なお、同年における日本からアメリカへの輸出額は約1343億ドル、アメリカから日本への輸出額は約640億ドルであり、中国からアメリカへの輸出額は約4841億ドル、アメリカから中国への輸出額は約1167億ドルであったものとします。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
1. アメリカと中国の貿易額の差よりも、アメリカと日本の貿易額の差の方が大きい。
 2. アメリカから中国への輸出額は、日本からアメリカへの輸出額を上回っている。
 3. アメリカは、日本と中国の両国に対して貿易赤字の状態にある。
 4. アメリカは、日本に対しては貿易黒字だが、中国に対しては貿易赤字である。